



2009年11月24日

報道関係者各位
プレスリリース

エフルート株式会社

エフルート、モバイル向けサイト内検索の提供を開始

検索機能の無料提供により、モバイルインターネットの活性化を促進

モバイル検索ポータルサイト「froute.jp／エフルート」(<http://froute.jp/>)を運営するエフルート株式会社(本社:東京都中野区、代表取締役:尾下順治、以下エフルート)は、モバイルサイト向けに、エフルート独自の検索機能(*1)に加え、サイト内の情報を検索可能なサイト内検索機能を搭載した「エフルート・検索OEMパッケージ」の無料提供を、本日より開始することを発表いたします。

本サービスでは、エフルートがこれまで培ったモバイルに特化した検索エンジン開発・運営ノウハウを活用し、サイト毎にサイト内の情報収集を高頻度で行うことにより、情報鮮度の高い検索結果を展開いたします。検索結果デザインは、サイト毎にロゴの配置やサイトデザイン等をカスタマイズすることにより、ユーザーに対し普段から見慣れた画面デザインで、検索機能を提供出来ます。また、検索結果に表示された広告による広告収入を得ることも可能です。【*別紙参照】

従来、携帯電話向けWEBサイトでは画面スペースが限られる為、パソコン向けWEBページと同様の情報量を掲載する場合、ページが縦に長くなったりページ数が多くなるなどの傾向が見られました。そのため携帯ネットユーザーは、訪れたサイトに求める情報があるにも関わらず該当する情報を手に入れることが困難となり、情報の取得までに時間や手間がかかることがありました。

本サービスの導入により、高い更新頻度や豊富な情報量を持つサイトでも情報をスムーズに提供することが可能となりユーザビリティが大幅に向上し、サイト情報とユーザーが知りたい情報のマッチングを実現します。

今後もエフルートでは、ユーザーの求める情報を、素早く、わかりやすく、簡単に届けるとともに、モバイルインターネットの活性化に向けてモバイル検索事業を推進してまいります。

(*1)エフルート独自の検索機能

エフルートでは、携帯電話向けに最適化された独自の表示方式「Expand Search(TM)」を採用しており、動画・複数公式サイトの楽曲情報・辞書などの情報が、見やすくカテゴリー分けされた検索結果で表示される検索サービスを提供しています。本検索

機能は自社運営の「froute.jp」他、大手ポータルサイトを始めた150のメディアに導入されています。

[froute.jp(エフルート)へのアクセス方法]

携帯電話・パソコンからURL入力 <http://froute.jp>



<http://froute.jp>

[会社概要]

<エフルート株式会社> <http://froute.co.jp/>

エフルートの運営する「froute.jp(エフルート)」(<http://froute.jp>)は、月間ユニークユーザー数 400万人をかかえるモバイル検索ポータルサイトです。2006年度より本格的なモバイル検索事業への事業集中を行い、NTTdocomo・au では公式メニューから利用できるモバイル検索プレイヤーとして参入しました。エフルートでは、携帯電話向けに最適化された独自の表示方式「Expand Search (TM)」を採用しており、動画・複数公式サイトの楽曲情報・辞書などの情報が、見やすくカテゴリー分けされた検索結果で表示される検索サービスを提供しております。また、他社への検索機能の提供を積極的に進めており、携帯電話向け複数公式サイトの楽曲コンテンツ横断検索機能は、大手モバイルポータルサイトを始めた150以上のメディアに採用され、業界シェア No.1 となっています。

【本リリースに関するお問い合わせ】

エフルート株式会社

東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー15階

担当: 綱島 (つなしま)

E-mail : pr@froute.co.jp

T E L : 03-5354-3351 F A X : 03-5354-3353

文中の会社名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。 #

■サービス導入イメージ

サイトに設置された検索窓にユーザーが求める情報のキーワードを入力すると、検索結果上部にサイト内検索が表示され、下部にエフルートの提供するモバイルユーザーにニーズの高い検索結果が表示されます。

サイト情報の収集(クローリング)はほぼ毎日行うことも可能なため、鮮度の高い情報を展開いたします。

本サービスは無料で導入可能で、検索結果に表示された検索連動広告及びエフルートPFIの広告収入は、導入サイトとエフルートでレベニューシェアとなります。本サービスは契約締結後、最短で10日ほどで導入できます。

